

大町市議会 議員定数等検討特別委員会（第4回）会議概要

- 1 開催日時 令和8年3月18日（水）
午後1時24分から午後2時29分
- 2 開催場所 大町市議会棟 第3委員会室
- 3 出席委員 太田 昭司（委員長） 宮田 一男（副委員長）
一本木秀章 中牧 盛登
二條 孝夫
- 4 欠席委員 大和 幸久
- 5 出席オブザーバー 傳刀 健（議長） 山本みゆき（副議長）
- 6 会議事項
 - （1）議員活動実態調査結果について
 - （2）今後のスケジュール等について
 - （3）その他
- 7 会議内容（決定事項等）
 - （1）議員活動実態調査結果について
 - ・令和7年12月から令和8年2月まで各議員において実施した集計結果を配付した。
 - ・集約の結果、分類、移動時間等の取り扱いに若干ばらつきがあるため、再精査を求めることとした。
 - ・上記の理由から今回配付した資料については、暫定版として取り扱うこととした。
 - （2）今後のスケジュール等について
 - ①議員定数等検討特別委員会調書（議員アンケート）の実施について
令和7年12月に研修会の開催を予定していたが、中止となった。
このため、研修資料をペーパーレス会議システム上に掲載し、個々で学習することとし、併せて議員アンケートを実施することを決定した。
（提出期限 令和8年4月3日）
【調査内容】議員定数、議員報酬、政務活動費の増減及びその理由
 - ②市議会議員定数・報酬・背有無活動費調査結果について
人口規模（20,000人～27,000人）が類似する市議会の議員定数・報酬・政務活動費について、議会事務局にて調査実施した。これに基づき委員会内で自由討議を実施。

【主な意見】

- ・議員報酬については、近いところもあるが、当市は比較的少ない感じを受ける。
特に、政務活動費については、年間 40,000 円の支給であり、他市と比較して極端に少ない実態がわかる。
- ・常任委員会については、議長、議選監査委員を除いている市議会もある。定数が、奇数の場合、本会議において議長の判断が求められるケースが生じる。
- ・議員定数、報酬について、市民の常識（目線）で結論を出したほうがよい。
- ・4月から始まる議会モニター制度を活用して、意見を求めているかどうか。
- ・なり手不足解消のためにも以前当市議会でも意見書を提出している厚生年金の制度化についても実現すれば市の負担も生じることとなる。

③市民との意見交換会の開催について

- ・5月中を目途に開催調整する。
(日時、場所等については、正副委員長に一任 後日、6月1日開催を決定)